

奨学金返還助成・地域の人材確保に関する事業所アンケート

本市では、国の地方創生推進に合わせ、人口減少や少子高齢化社会にあっても、持続可能な地域づくりを推進するため、「第2期湯沢市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。

その中の「戦略2 若者への未来投資による定住の促進」において、奨学金施策振興による若者の回帰促進や若者の人材育成により地元所就職者の確保及び定着に取り組むこととしております。

本調査では、本計画に対する各事業所の御意向や御意見をいただき、今後の計画推進の参考にさせていただきたいと考えておりますので、業務多忙の折恐縮ですが、趣旨を御理解いただき、御協力をお願いいたします。

結果につきましては、市ホームページに掲載するほか、後日ご回答いただいた事業所にお送りいたします。

令和2年11月

湯沢市長 鈴木 俊夫

1. この調査は、ハローワークから協力をいただき、一定数以上の従業員を雇用している事業所をリストアップしお送りしております。
2. この調査票は、事業所を調査単位としています。回答は、貴事業所のみ状況についてご記入ください。
3. 質問に（複数回答可）とあるもの以外は当てはまるもの1つをお選びください。
4. 個別の事業所が特定されるようなかたちで結果を公表することはありません。
5. **令和2年10月末**現在でご回答ください。
6. 回答は、**令和2年11月29日（日）**まで市ホームページ内のアンケートフォームから入力をお願いします。

アンケート入力フォームは **湯沢市地方創生、事業所アンケート** で検索

URL : <http://www.city-yuzawa.jp/regionalcreation/1190.html>

市 HP ホーム > 産業・ビジネス・まちづくり > まちづくり > 地方創生
> 地方創生、事業所アンケート



インターネットによる回答ができない場合は、回答票を下記のFAXまたはメールアドレスへ送信くださいますようお願いいたします。

【問い合わせ・提出先】

湯沢市協働事業推進課 若者女性未来班

電話 0183-55-8274 FAX 0183-73-2117 E-mail: mirai-gr@city.yuzawa.lg.jp

初めに、事業所の概要についてご記入ください。回答は、回答票にご記入ください

事業所区分	1. 本社等・単独事業所		2. 支社・営業所等			
産業区分 (主な産業を1つだけ選んで番号をご記入ください。)	1. 農林漁業 2. 鉱業、採石業、砂利採取業 3. 建設業 4. 製造業 5. 電気・ガス・熱供給・水道業 6. 情報通信業 7. 運輸業、郵便業 8. 卸売業、小売業 9. 金融業、保険業 10. 不動産業、物品賃貸業 11. 宿泊業、飲食サービス業 12. 医療、福祉 13. 教育、学習支援 14. 複合サービス業 15. サービス業（他に分類されないもの）					
従業員数	正規従業員				非正規従業員	
		総人数	令和2年度 新卒採用者数	新卒採用者 うち市内在住者		左記のうち 大卒者等※
	男性					
	女性					
	計					

※大卒者等…大学、大学院、短大、専門学校の卒業生

採用者・求人の状況について

【問1】 令和3年度の新卒採用の求人数はどれくらいですか。

1. 1人～2人
2. 3人～4人
3. 5人～6人
4. 7人～9人
5. 10人以上
6. 採用予定なし

【問2】 問1のうち大学等新卒採用の求人数はどれくらいですか。

1. 1人～2人
2. 3人～4人
3. 5人～6人
4. 7人～9人
5. 10人以上
6. 採用予定なし

【問3】 大学等新卒者の採用にあたって、どのような学部の卒業生が必要だと思いますか。

1. 理系 (学部)
2. 文系 (学部)
3. その他 (学部)

【問4】 大学等新卒者の募集活動や人材確保はどのような方法で行っていますか。(複数回答可)

1. ハローワークへの求人
2. 大学や専門学校への求人
3. 企業説明会の開催
4. WEB 企業説明会や WEB 面接の実施
5. 就職情報誌や WEB 求人媒体への求人
6. 自社ホームページでの求人
7. 秋田県就活情報サイト「KocchAke (こっちゃけ)」への情報登録
8. その他 ()

【問5】 大学等新卒者の求人をするうえでどのような課題があると思いますか。(自由記述)

採用者への奨学金返還助成について

若者の就職等により地域に定着する人材を確保するため、企業と市が出捐した基金を財源とし、出捐事業所への就職者に対する奨学金返還助成や人材育成を行う制度の創設を検討しております。
(仮称：未来ファンド、別紙イメージ参照)

【問6】 奨学金返還助成は、就職等により地域に定着する人材の確保につながるとと思いますか。

1. 思う
2. 思わない
3. どちらともいえない

【問7】 未来ファンドに投資し、奨学金返還助成制度を利用した自社への就職者確保を活用したいと思いますか。

1. 思う
2. 思わない
3. どちらともいえない

【問 8】 未来ファンドへの投資額について、どれくらいなら協力できると思いますか。

1. 年間定額 1 万円～5 万円程度
2. 年間定額 5 万円～10 万円程度
3. 年間定額 10 万円以上
4. 年間 _____ 円程度 ()
5. 協力は難しい

【問 9】 企業において奨学金返還助成制度に参加するうえでどのような課題があると思いますか。

(自由記述)

地域の人材確保及び学生への企業PRについて

中高生や大学生に地域や地元企業をよく知ってもらうため、地元企業等から講師を招聘し、事業所紹介や地域と一緒に取組んでいる社会貢献活動を紹介いただくことで、地元への理解や関心を一層高めるとともに、郷土愛に満ちた人材を育成し、若年層等の定着、地元就職者の確保につなげたいと考えております。

－中高生対象－

【問 10】 中高生を対象とした地元企業を紹介する機会が必要だと思いませんか。

1. 思う
2. 思わない
3. どちらともいえない

【問 11】 中高生を対象とした企業紹介授業に講師派遣の依頼があれば協力したいと思いますか。

1. 思う
2. 思わない
3. どちらともいえない

【問 12】 中高生を対象とした職場体験・インターンシップの依頼があれば協力したいと思いますか。

1. 思う
2. 思わない
3. どちらともいえない

－大学生対象－

【問 13】市が無料で大学生等を対象とした企業説明や、求人情報発信をオンラインイベントで実施する場合、参加したいと思いませんか。

1. 思う
2. 思わない
3. どちらともいえない

【問 14】企業において地域の人材確保を進めるうえでどのような課題があると思いませんか。
(自由記述)

奨学金返還助成・地域の人材確保について【自由記述】

【問 15】企業において、採用者の奨学金返還助成や地域の人材確保に当たっての思いやアイデア等ありましたらご自由にご記入ください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。



湯沢市協働事業推進課 若者女性未来班
012-8501 秋田県湯沢市佐竹町1番1号
TEL 0183-55-8274 FAX 0183-73-2117
E-mail mirai-gr@city.yuzawa.lg.jp